



これから幼虫シーズンに

ふれあいと循環で伝えろ
大木町キノコのもぎ取り体験と
カブトムシ展示で循環を
紹介！10月は春日市のマルシェ
で、大木町の特産キノコの
販売とカブトムシ展示を行
いました。白水大池公園「まんまる
マルシェ」では、キノコのも
ぎ取り体験が大人気！す
ぐに完売してしまうほどの
盛況ぶりでした。体験を通じて、育った後
のキノコのカスがカブトム
シの餌として再利用されて
いることを説明すると、皆
さん興味津々！
チラシを配りながら、循
環のしくみを楽しく伝える
ことができました。

イベントブース大盛況！



授業をする高橋隊員

柳川高校で標本教室を催
催！命をつなぐ学びの時間大木町の取り組みを伝え
るため、柳川高校の生徒を
対象に「カブトムシ標本教
室」を開催しました。イベントなどで命を終え
たカブトムシを活用し、標
本づくりを行っていること
に対し、命の大切さや循環
のしくみを学ぶ機会にもな
り、生徒たちも真剣な表情
で聞き入っていました。
地域資源の活用と環境への
配慮を伝える、貴重な時間
となりました。

カブトムシの幼虫

カブトムシが農業に！？新
たな可能性に期待！私たちは大木町の豚舎を
活用し、国産カブトムシの
飼育に取り組んでいます。このたび、私たち大木町地
域おこし協力隊（大木バイ
オクリエーションズ株式会
社）と株式会社トムシが進
めるカブトムシ循環事業が、福岡県・福島県を含む
3県4市町の「広域農業経
営改善計画」として農林水
産大臣に認定されました。カブトムシを対象とした
取り組みでは、全国初の広
域認定農業法人です。キノコ廃菌床など地域資
源を活かした循環型の取り
組みが農業として評価され
たことは、大きな追い風で
す。これからも地域資源を活
かし、持続可能な未来に向
けて挑戦していきます。